

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成30年6月25日(月) 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

## 会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について  
日程第2 会期について  
日程第3 報告  
日程第4 報告第10号 専決事項の報告について  
日程第5 議案第15号 宇治市私立幼稚園就園助成費補助金交付要綱の一部を改正する要綱を制定するについて  
日程第6 議案第16号 平成30年6月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(教育委員)

教 育 長	岸 本 文 子
教育長職務代理者	加 賀 爪 毅
委 員	金 丸 公 一
委 員	中 筋 斉 子
委 員	小 山 栄 子

(出席職員職氏名)

部 長	伊 賀 和 彦	副 部 長	山 本 美 絵
参事(生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤 原 千 鶴	教育支援センター長	市 橋 公 也
教育総務課長	栗 田 益 典	学校教育課長	吉 田 秀 平
一貫教育課長	金 久 洋	教育支援課長	福 山 誠 一
教育総務課副課長	吉 川 貴 之	生涯学習課副課長	宮 本 義 典
一貫教育課総括指導主事	上 口 俊 幸	教育支援副課長	林 口 泰 之
歴史まちづくり推進課主任	大 野 壽 子		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	加 藤 冬 子	教育総務課主任	前 田 圭 祐
-------------	---------	---------	---------

## 開 会 (午後5時30分)

○開会宣言 教育長が6月教育委員会定例会の開会を宣言する。

○日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○日程第3 報告

- (1) 平成30年6月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について(平成30年6月19日)
- (3) 平成30年6月18日地震に伴う教育関係施設の主な被害状況について
- (4) 平成31年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について
- (5) 宇治市小中一貫教育推進協議会について
- (6) 名勝「宇治山」及び史跡「宇治古墳群」の新規指定について
- (7) 「要望書」等について 平成30年度学校図書館整備施策に関する予算化のお願い
- (8) 宇治市教育委員会後援事業について

以上8件を報告する。

---

[説 明]

(1) 平成30年6月市議会定例会について

[一般質問] 6月12日・13日・14日・15日 質問議員・・・19名

(うち教育委員会関係9名)

① 池田 輝彦 議員

○福祉の取り組みについて

- ・ 発達障がいの取り組みについて

② 今川 美也 議員

○グラウンドゴルフについて

- ・ スポーツとしての評価と市の位置付けについて
- ・ 市の支援策について

- ・生涯スポーツとしてのグラウンドについて
- 教職員の働き方改革について
  - ・外部指導者制度の現状について
  - ・これからの部活動サポートについて
- ③ 岡本 里美 議員
  - 教育の現状と課題
    - ・新学習指導要領実施に向けて
    - ・副読本の活用状況について
    - ・校内のネットワーク環境について
  - 中学校給食について
    - ・昼食提供事業の現状と課題
    - ・検討委員会について
    - ・給食実施に向けて
- ④ 石田 正博 議員
  - 教育ビジョン
- ⑤ 山崎 恭一 議員
  - 「財政健全化推進プラン」について
    - ・「財政プラン」の市民への影響について
- ⑥ 片岡 英治 議員
  - 英語教科化への対策
- ⑦ 真田 敦史 議員
  - 子育て支援・教育について
    - ・これからの教育について
- ⑧ 山崎 匡 議員
  - 中学校給食について
    - ・検討委員会の詳細・スケジュール
- ⑨ 宮本 繁夫 議員
  - 宇治公民館について
    - ・宇治公民館・市民会館の今後について
    - ・借地料の過払いについて

## (2) 文教福祉常任委員会について（平成30年6月19日）

### ① 宇治市中学校給食検討委員会について

本市中学校における給食の実施に向けて必要な調査を行い、実施方式や運営上の諸課題等について検討を行う。平成30年7月に第1回検討委員会を開催、先進地視察、アンケート調査、実施方式別比較検討などを実施予定。その後、平成31年中に教育長にまとめを提出予定。検討事項に関しては、①中学校給食の方式及び実施に関する事項 ②その他中学校給食実施に関して必要と認める事項を検討。宇治市中学校給食検討委

員会設置要綱において、委員の選定を（１）知識経験を有する者（２）小中学校の関係者（３）小中学校の保護者（４）栄養教諭（５）その他、教育長が適当と認める者と定める。議員から、少しでも早く検討を進めるようにとの意見があった。

② 宇治市通学路交通安全プログラムにおける安全対策について

平成２９年度においては、同プログラムにおける小学校の通学路安全対策箇所について、効果の確認と、新たに中学校の通学路における安全対策箇所の抽出を実施。宇治市通学路交通安全対策箇所一覧表の見直しを図った。また、小学校の通学路安全対策箇所についてはPDCAサイクルが一巡したことから、平成３０年度は改めて小学校通学路の安全対策箇所の再抽出を行うとともに、安全対策箇所の検討・実施を進めることとする。平成３０年度の予定としては、７月頃に各小学校へ通学路安全対策希望箇所の調査。９月頃に宇治市通学路安全対策連絡会議の開催。１０月～１１月頃に安全対策箇所の合同点検を実施。平成３１年３月頃に宇治市通学路安全対策連絡会議を開催する予定。議員から、昨年度から引き続き、西小倉中学校の正門を出たところの横断歩道に信号をつけて欲しいとの要望があった。

③ 平成２９年度宇治市総合野外活動センターの指定管理者事業報告について

指定管理の業務内容の概要、貸館等の利用状況、収支の説明を実施したところ、収支状況の中に人件費が計上されていないことへの質問があった。人件費は財団への補助金ということで支出しているため、収支の中に人件費が入らないと説明した。巨椋ふれあい運動ひろばについては、臨時職員の日当見合いで人件費が計上されていると説明した。

④ 平成２９年度宇治市巨椋ふれあい運動ひろばの指定管理者事業報告について

指定管理の業務内容の概要、貸館等の利用状況、収支の説明を実施した。

⑤ 公民館の今後のあり方について

審議スケジュールに従い、２か月に１度審議を行うこと。宇治公民館の機能移転の経緯。宇治市公共施設等総合管理計画において、今後公民館をどのように整理していくのか等、基本的な考え方を説明した。１年間でできるのかということと５館体制が維持できないのは問題ないのかとの質問があったが、審議の中で検討すると回答した。

⑥ 宇治公民館（市民会館）について

土地の賃貸借料の返還請求等の概要を説明した。確認書に関して、すでに双方合意の上で交わしたものであり、法的にも有効なものであることから、再請求できるものではなく、本市として再請求する考えはないこと説明した。

⑦ 平成２９年度宇治市児童・生徒の問題行動と不登校の状況について

問題行動件数の推移と指導人数の推移については、ここ3年程増加傾向であったが、29年度は減少した。問題行動の低年齢化が問題視されて以降、小学校でも指導力の強化を図ってきたことの結果がでたものと考えられる。その他のいじめ調査については、29年度は全体として減少となっているが、組織的・継続的指導ケースが増加している。このケースはいじめが解消していない場合に計上するが、調査上の解消要件に変更があり、これまではいじめの事象が収まっていれば解消したと判断していたが、変更後は、いじめの事象が収まった後3か月間経過を見て解消したかどうかを判断することとなったため増加したものである。不登校児童生徒の推移についても出現率が減少した。不登校対策事業において、様々な要因を勘案しながら、個々のケースに対して丁寧な対応ができるように事業の見直しを進めており、徐々に効果が表れてきたのではないかと考えている。京都府予算により実施している不登校対策事業については、各学校にスクールカウンセラー、心の居場所サポーター、まなび・生活アドバイザーが配置されており、今後も児童・生徒の不登校対策に取り組んでいきたいと考えている。

#### ⑧ いじめ重大事態に係る報告について

「いじめ重大事態」に係る調査結果等について報告。報告書の内容や保護者のご意見、保護者・学校・市教委へ聞き取りにより、宇治市いじめ防止基本方針に基づく市長による再調査は行われなかったことを決定したと市長部局から連絡があった。報告に関しては、市教委の取組や反省点も含めて報告すべきでないかというご指摘があった。

---

#### [質 疑]

[委 員] 中学校給食検討委員会について、スケジュールでは平成31年中に教育委員会に報告となっているが、1年弱の期間がある理由は何か。

[事務局] 様々な意見をいただきながら、平成31年中に実施できるように検討する。

[委 員] 検討委員の人数は何名か。

[事務局] 知識経験を有する者を2名。小中学校の関係者3名。小中学校の保護者2名。栄養教諭1名の計8名の予定である。

[委 員] 不登校児童生徒について中学校は改善されているが、どのような取組を行っているのか。

[事務局] 不登校児童生徒支援事業で、学校に直接出向いて聞き取りやケース会議、また家庭訪問を実施するなど、直接的な支援が功を奏している。また、おはようハンドブックを活用して校内研修を実施している。

#### (3) 平成30年6月18日地震に伴う教育関係施設の主な被害状況について

学校教育施設について、36校園のうち2校園で被害発生。休校状況は、岡屋小学校において、振動により校舎内の粉塵が大きく飛散し、安全確認に時間がかかると判断

したため、18日に臨時休校措置を行った。その後、市教委と業者による現場確認により安全と判断され、19日は通常通り開校している。社会教育施設については、生涯学習センター第一ホールの天井材が飛散落下し、大久保青少年センターの天井材が飛散落下、壁面のひび割れ等が発生した。また、宇治公民館でも壁面のひび割れ等が発生した。青少年指導センターのU j i ふれあい教室は18日に臨時休室措置を行い、19日は課外授業のため使用しておらず、20日は休室した。大久保青少年センターは18日及び19日に休館した。その他、各施設のガスとエレベーターの停止については、順次復旧している。また、ブロック塀については、建設部が見回りを実施している。小学校で16校、中学校で6校、幼稚園1園で安全確保のためにブロック塀の撤去を決定した。

---

[質 疑]

[委 員] 休館措置について、青少年指導センターは21日、22日に実施されたようだが、23日以降はどのように考えているのか。また、施設の状況に青少年指導センターの被害状況の記載がされていないにも関わらず休館したのはなぜか。

[事務局] 青少年指導センターについて、23日、24日は土日のため休館で、25日以降は通常通り開館した。施設の状況については、ひび割れ等があるものの、今回の地震によるものか、以前からあったものかの判断がつかなかったため記載していない。

[委 員] ブロック塀は撤去するだけで完了か。

[事務局] 撤去後はフェンスに変更する予定である。

[委 員] どれぐらいの期間がかかるのか。

[事務局] 撤去は早々に実施し、復旧は一旦仮のフェンスを置き、その後順次対応する。

[委 員] 青少年指導センターは耐震に課題はないのか。

[事務局] 耐震について、かねてから不安があるという認識である。余震が続いていたため、二日間U j i ふれあい教室の実施場所を変更した。今後対応をしていきたいと考えている。

#### (4) 平成31年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について

募集人員は新1年生に限り3名とし、入学希望者が募集人数を超えた場合は抽選とする。応募資格は、宇治市に住所を有する小学校就学予定者であることと、保護者の責任と負担において単独で通学が可能な者で、応募期間は平成30年10月2日から平成30年11月22日までとしている。平成30年10月2日に笠取小学校で授業参観・学校見学・学校説明会を実施する。来年度は地元入学予定者はなし。その後32年度に1名の入学予定である。

#### (5) 宇治市小中一貫教育推進協議会について

本協議会は、小中一貫教育を総合的に推進する目的で平成20年4月に設置。年2回の協議会、2回の視察を予定している。今年度は、京都教育大学教授の伊藤悦子さん、宇治市連合育友会会長の中本裕也さん、宇治市連合育友会副会長の中村彩子さん、黄檗学園宇治小学校長の原田繁校長、槇島中学校長の瀬野克幸校長に委嘱している。

#### (6) 名勝「宇治山」及び史跡「宇治古墳群」の新規指定について

名勝として指定された「宇治山」は、仏徳山を中心とする丘陵群で、山麓や山腹に所在する社寺等の名所旧跡とともに景勝地宇治を構成している。近年その一画を宅地開発する計画が浮上したことから、名勝指定し保護するべく文化庁等と協議を行った。また、近接する古墳に関しては、古墳時代の政治的動向を知る上で重要な古墳群として史跡指定が図れるよう文化庁と協議を行った。

---

#### [質 疑]

[委 員] 指定されると住宅を一切建てることはできなくなるのか。

[事務局] 文化財としての価値を損なわないように保護を図ることになる。基本的には所有者の方にそのまま保存していただくが、困難な場合は、国からの補助を活用して整理を行うこととなる。

#### (7) 「要望書」等について 平成30年度学校図書館整備施策に関する予算化のお願い

要望は公益財団法人文字・活字文化推進機構、公益社団法人全国学校図書館協議会、一般社団法人日本新聞協会、学校図書館整備推進会議の連名による「平成30年度学校図書館整備施策に関する予算化のお願い」で、内容は①学校図書館蔵書の充実で、②学校図書館への新聞の配備、③学校司書の配置についてである。平成29年度と同様の要望である。

#### (8) 宇治市教育委員会後援事業について

宇治川水域採集会主催の「宇治川水域採集展覧会並びに相談会」ほか 13件、計14件の事業について後援し、京都府中学校体育連盟の「平成30年度第71回京都府中学校総合体育大会」について共催した。

#### ○日程第4 報告第10号 専決事項の報告について

[説 明] 本件は宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定に基づき、専決処分をおこない、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告するものである。就学指導委員会の委員に

については、すでに5月定例教育委員会にて67名の委員の任命又は委嘱の報告を行ったが、調整中であった保育支援課より、今般、推薦書の提出があったので、6月1日付けで新たに1名の委員の任命を決定した。

[質 疑] なし

○日程第5 議案第15号 宇治市私立幼稚園就園助成費補助金交付要綱の一部を改正する要綱を制定するについて

[説 明] 本議案は文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱(平成10年6月17日文部大臣裁定。平成28年7月7日一部改正)について、平成30年4月27日付で文部科学省が通知した「平成30年度幼稚園就園奨励費補助金等に係る国庫補助限度額等について」によって、国庫補助限度額が変更されたことに伴い、宇治市私立幼稚園就園助成費補助金交付要綱に定める補助金の交付額を変更し、併せて、その他字句の整理等所要の改正を行うものである。

[質 疑]

[委 員] 補助金は幼稚園に支給するものか、各ご家庭に支給するものか。

[事務局] 私立幼稚園運営者に交付することになっているが、その分保護者からは保育料の支払を免除するので、最終の利益者は保護者となる。

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○日程第6 議案第16号 平成30年6月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

市議会提案前の案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

[説 明] 平成30年6月宇治市議会定例会提出議案として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づき、宇治市長から6月25日付けで意見を聴取されているもので、教育委員会としてこの内容に異議がないとするものである。議案は「平成30年度宇治市一般会計補正予算(第2号)」である。この補正予算の内容について、平成30年6月18日の大阪府北部地震を受け、学校施設におけるブロック塀の調査を実施し、その結果に基づき安全性

を確保するためにブロック塀の撤去等の対応をするもので、小学校16校において3,000万円、中学校6校において2,800万円、幼稚園1園において200万円を追加計上する。

[質 疑] なし

[討 論]

[委 員] ブロック塀が設置された経緯はどのような法令に基づいて工事を行ったのか。今後他の施設の建設がある時に今回のようなことがないように点検等を進めてほしい。

[事務局] 建設当時の経過等は建設部で調査を行うと聞いている。また、他の施設についても同様に調査を進めるとのこと。

[委 員] プール周辺にブロック塀が設置された年代はいつか。

[事務局] プールができたのは、昭和50年代が多い。プールができた当時は、フェンスで囲っていたが、外からの視線を遮るためにブロック塀が作られた可能性が高いと考えている。

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○閉会宣言 教育長が6月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時20分)